

1. 活動概要

昔から日本の生活に深く関わってきた竹。その竹を利用して工夫すると、遊びの道具として活用することができます。竹とんぼは、バランスよく作り飛ばしてみる、子どもにとって夢の広がる楽しい活動です。

また、小刀や錐を安全に使う技能を身に付ける機会にもなります。

ねらい： バランスを見ながら竹を削り、竹とんぼを作ることを通して、試行錯誤しながら創作する楽しさを味わう。
小刀や錐を安全に使用する技能を身に付ける。

2. 活動場所 体育館、サービスセンター、体験の家

3. 所要時間 3 時間程度 50 人まで

簡易版 1 時間 30 分程度

4. 準 備 《自然の家》 割竹「羽根用・軸用」・紙やすり・小刀・錐・工作板

《 各 自 》 軍手

簡易版

《自然の家》 割竹「羽根用・軸用」・紙やすり・小刀・錐・工作板・ロウソク・チャッカマン

《 各 自 》 軍手・(アルミホイル)

5. 費 用 20 円 (竹材・紙やすり)

6. 活動内容

羽根を小刀で削って作る竹とんぼと、ロウソクの火であぶって作る簡易版竹とんぼの 2 種類があります。

(1) 作り方 次ページ参照

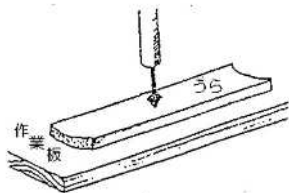
(2) 飛ばし方 次ページ参照

7. 実施上の留意点

- 【作る時】
- ・隣の人と離れて作業します。
 - ・刃物でふざけないようにします。
 - ・刃物を投げ出しておかないようにします。
 - ・作業後は用具の点検をし、元の状態にして返納します。
 - ・ロウソクの火やあぶった竹で火傷をしないよう注意します。

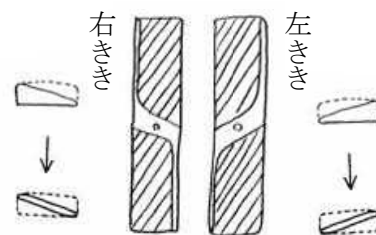
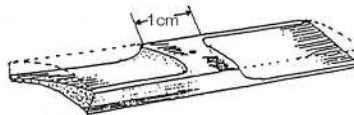
【飛ばす時】 ・飛ばす方向に人がいないことを確かめます。

(1) 作り方 ①羽根用の竹の中心を決め、
錐で穴をあけます。

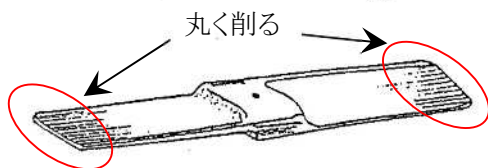


②羽根をけずります。

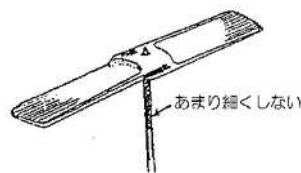
右ききの人は向かって右側をけずる
左ききの人は向かって左側をけずる



③角を丸くして、紙やすりで
きれいにみがきます。



④軸用の竹を丸く削り、先をとがらせて
羽根の穴にかたくさします。



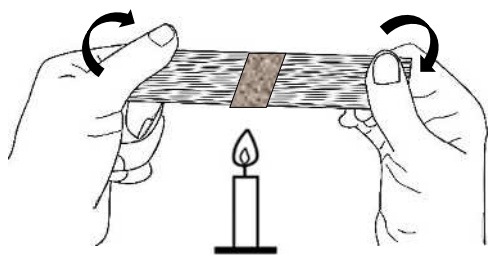
○飛び方のバランスが悪い場合は削りながら調整します。



小刀の持ち方

簡易版 ②の作り方が異なります。①③④は同じです。

②ロウソクの火で竹の中心をあぶり、温まった羽根をねじります。
このとき、あぶる部分にアルミホイルを巻いておくと竹が焦げにくいです。



※図は右ききの場合のねじり方



右ききの場合：右を手前に、
左を奥にねじる。



左ききの場合：左を手前に、
右を奥にねじる。

(2) 飛ばし方

両手のひらで軸をはさみ、右手(左利きの人は左手)を、前に強く押し出して離します。
高く飛ばす時は、上に押し上げるように、遠く飛ばす時は、ななめ上に押し出すようにします。

